



国立音楽大学創立100周年記念事業

国立音楽大学楽器学資料館

くにおんフォルテピアノ お披露目コンサート

～フォルテピアノでの演奏体験を
現代のピアノ演奏に活かす～

「くにおんフォルテピアノ」

アントン・ワルター製 1795年頃
(太田垣至氏 2025年複製)
5オクターブ (F₁-g³) 63鍵



2025年 4月18日(金) 18:00開場/18:30開演

◎国立音楽大学講堂小ホール 入場無料・要予約

(全席自由) ※詳細は裏面へ



フォルテピアノ・
ピアノ・お話
久元祐子



ヴァイオリン
永峰高志

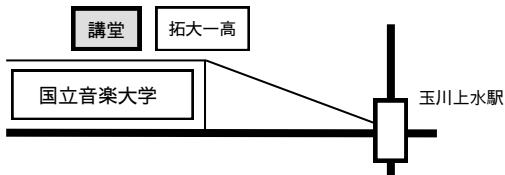


ソプラノ
長島剛子

プログラム

- | |
|---------------------------------|
| モーツァルト
幻想曲ニ短調 KV397 |
| モーツァルト
ヴァイオリン・ソナタ長調 KV379 |
| モーツァルト
すみれ KV476 |
| モーツァルト
春への憧れ KV596 |
| ベートーヴェン
バガテル Op.33-3 へ長調 |
| ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 変イ長調 Op.26 他 |

アクセス：西武拝島線・多摩モノレール
「玉川上水」駅 徒歩7分



予約：2025年1月24日(金) 12:00～

チケットサイト「teket」のイベントページ
よりご予約ください。※無料、会員登録は任意
楽器学資料館イベントページにもリンクと
詳細を掲載しております。

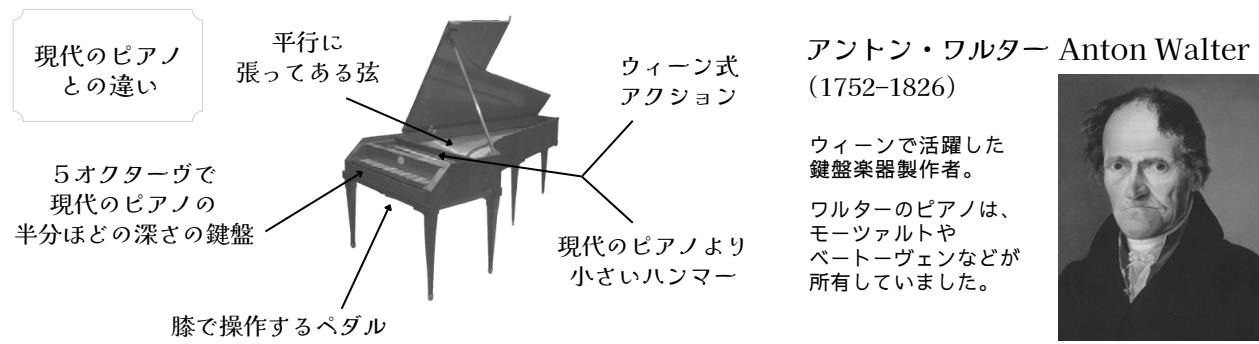
予約ページ↓



※不具合などが発生した場合はお問い合わせください。

くにおんフォルテピアノとは？

国立音楽大学創立100周年を記念して製作したピアノ。鍵盤楽器製作者の太田垣至氏によるアントン・ワルターの複製楽器です。この楽器を通じて音楽教育の充実と音楽文化の発展に寄与することを誓い「くにおんフォルテピアノ」と名付けました。新校舎設立時に伐採された本学のシンボルツリーを、楽器の一部に使用しています。



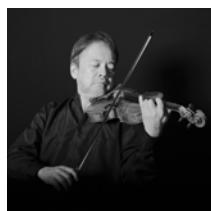
出演者プロフィール

久元 祐子 (フォルテピアノ・ピアノ・お話)



東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。ウィーン放送響、ハイドン・フィル、ラトヴィア国立響、読響など内外のオーケストラと多数共演。ウィーンでのリサイタルが高い評価を受け、ベーゼンドルファー・アーティストの称号を授与される。チェンバロ、クラヴィコード、フォルテピアノなど歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く取り組む。イタリア国際モーツアルト音楽祭に度々招かれ、ピアノ及びフォルテピアノのリサイタルを開催。2016~22年にかけてモーツアルト・ピアノ・ソナタ全曲演奏会を開催。フォルテピアノ（ヴァルター・モデル）を使用した「優雅なるモーツアルト」（毎日新聞特薦盤、レコード芸術特選盤）などCD18作をリリース。著書に『モーツアルトのピアノ音楽研究』（音楽之友社）など。国立音楽大学・大学院教授。

永峰 高志 (ヴァイオリン)



東京藝術大学卒業。NHK交響楽団首席奏者として活躍する。在団中功績が認められ有馬賞を授与される。同団退団後はN響メンバーによるアンサンブルとの共演やリサイタル等、ソリストとして活躍している。また新日本フィル、仙台フィル、山形交響楽団などのオーケストラにゲストコンサートマスターとして招かれ、高い評価と信頼を得ている。最近は、指揮者としてもシットウットガルト室内管弦楽団、仙台フィル、アンサンブル神戸、N響メンバーによるオーケストラなどを指揮し、その演奏は非常に高い評価を得ている。

国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師。

長島 剛子 (ソプラノ)



国立音楽大学声楽科卒業。同大学院修士課程独歌曲専攻修了。ドイツ・デットモルト北西音楽大学卒業。その後ケルン音楽大学マスタークラスにてリート解釈法の研鑽を積む。19世紀末から20世紀の独歌曲の演奏を中心に活発な活動を続けている。平成14年度文化庁芸術祭優秀賞。「架空庭園の書」「光の中のベルリン」「遠望」「至福の憧れ」の4枚のCDをリリース。「新ウィーン楽派によるドイツ歌曲集」（音楽之友社）の楽譜を監修。現在、国立音楽大学及び大学院教授。